

この度は、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございました。  
安全にご使用いただくためにも、必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。  
また、読み終えました取扱説明書は、大切に保管しておいてください。



※注意

組み立ては大人2人以上で実施してください。  
絶対に小さなお子様には行わせないでください。

### ご使用時の注意事項 ※必ずお読み下さい。

- 使用前には必ず各部の点検を行い、周囲の安全確認を行ってください。
- 使用中に製品に異常を感じたらすぐに使用を中止してください。
- 食後にご使用になる場合は、必ず時間をあけてからご使用ください。
- ご使用中に体調不良などが見受けられましたら、すぐに使用を中止してください。
- バネやフレーム部分などに指や手を挟まないようにご注意ください。
- お子様が使用の際は、必ず保護者が付き添ってください。
- 裸足もしくはスニーカーなどでご使用ください。運動に不向きな靴・サンダルなどでのご使用は絶対にお止めください。  
靴下でのご使用も滑りやすいので大変危険です。
- 本製品を濡らさないでください。ネットが滑りやすくなり転倒の恐れがあります、また、フレームが錆びやすくなり危険です。  
もし、濡れた場合はすぐに拭き取って乾燥させてください。
- ご使用の際は屋内の平坦な場所でご使用ください。
- フローリングやカーペットなどを傷つけないようにシートなどを下に敷いてご使用ください。
- 天井の低いところでは使用しないでください。
- ストーブ・コンロなど、火気のそばで使用しないでください。
- 室内用ですので、屋外での使用はしないでください。
- 本製品は1人用となります。多人数での使用はしないでください。
- カバー部分を踏まないように、トランポリン中心部で跳ねてください。
- 収納の際に直射日光が当たる場所、湿気の多い場所を避け、小さなお子様の手が届かない場所に保管してください。
- 連続15分以上のご使用は控えてください。
- 本来の用途以外には使用しないでください。
- ゴムの強度耐久は個人・家庭用の設定となっております。業務用などには使用しないでください。
- 本製品を改造・分解などはしないでください。

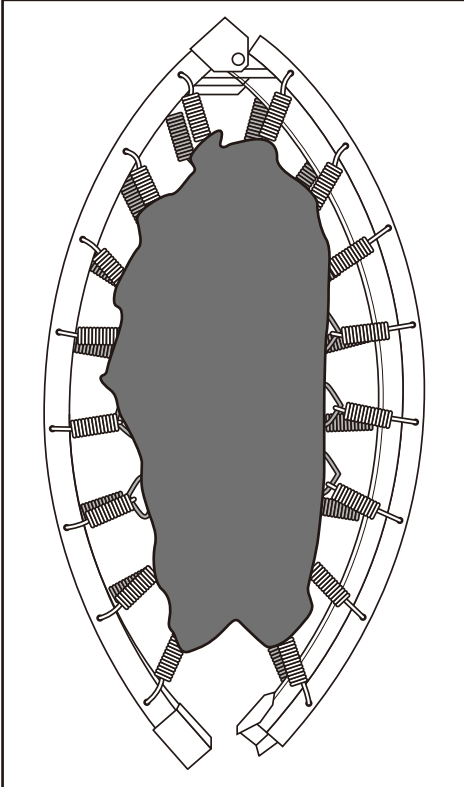
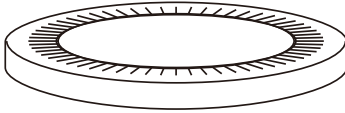
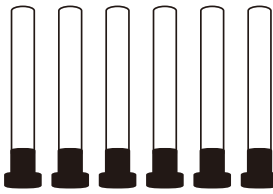
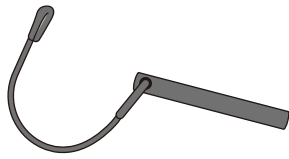
発売元: 株式会社そうまファクトリー

〒210-0024 神奈川県川崎市川崎区日進町7-1川崎日進町ビルディング10F

## 部品内容

※部品をお確かめください。

※セキュアピンはあらかじめ本体に付いています

	<p>本体 ×1 (ネット&amp;フレーム)</p>		セーフティカバー ×1
			脚 ×6
			セキュアピン ×1
		取扱説明書 ×1	

## 商品仕様

※商品の外見や仕様は予告なく変更となる場合がございます。

仕様時サイズ	直径 102cm × 高さ 23cm (跳躍面：75cm)
重量	約 7.4kg (梱包重量 8.4kg)
素材	【本体】 スチール 【マット】 PP 【カバー】 PVC
耐荷重	約 110kg
生産国	中国

## 組立前の準備

- 組み立ては大人 2 名での実施をお願いいたします。
- 組み立て時、可動部に指などを挟まないようにご注意ください。
- 展開・折りたたみは、カバーを外した状態で行ってください。
- 展開時床に傷が付く場合がございます。床を保護するシートなどをご用意ください。

※組立前にすべてのバネが正しく本体に装着されているかご確認下さい。

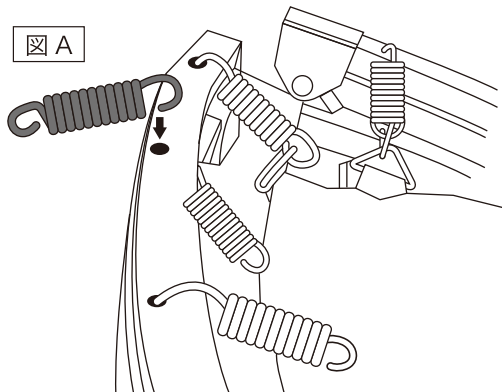
# 組み立てを始める前に



トランポリンの組み立て前に、あらかじめバネが正常に取り付けられているかを確認してください。もしバネが外れている場合は、下記の手順にてバネを取り付けてください。

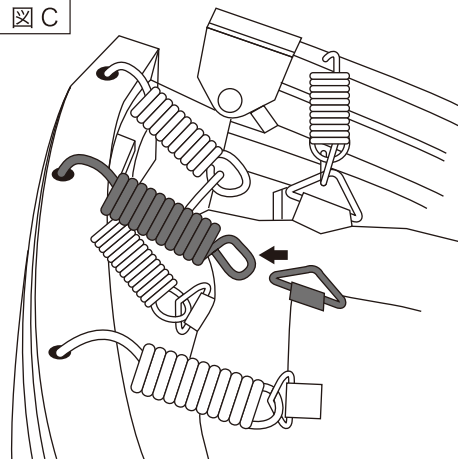
①図 A のように、フレームの端側の穴にバネを挿入してください。

図 A



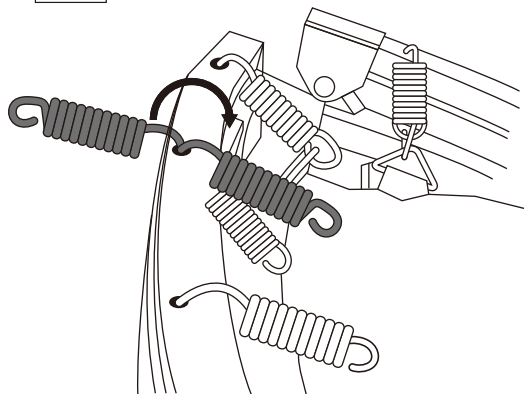
③マット側にある、そのバネに対応する三角のフックを引っ張り、バネを引っかけてください。(図 C 参照)

図 C



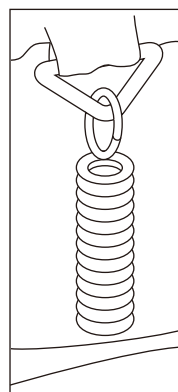
②マット側へバネを 180 度回してください。(図 B 参照)

図 B

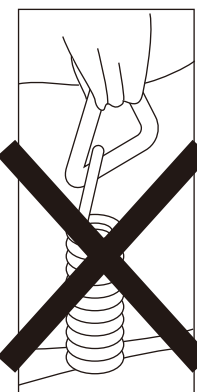


④最後に、マット側にある三角のフックが、全て正しい位置にあるかを確認してください。(図 D 参照) 三角のフックが、誤った位置にある場合は、手で正常な位置に戻してください。

図 D



正しい位置



ずれた状態

# 組み立て方

※トランポリンを広げる前にセキュアピンを取り外してください。

①トランポリンを図のように半円に広げます。

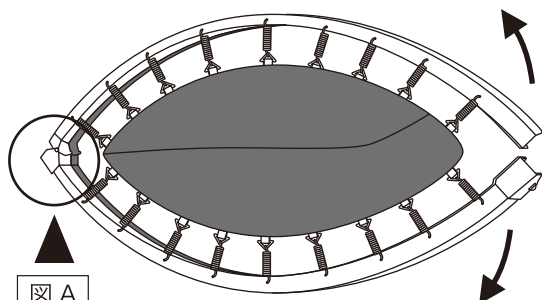
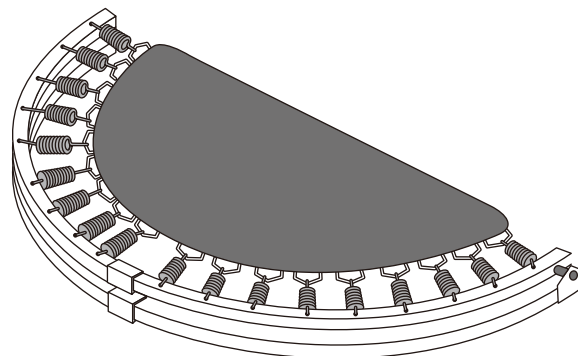


図 A



【注意】

※広げる際に図 A の可動部に指や手を挟まないようにご注意ください。



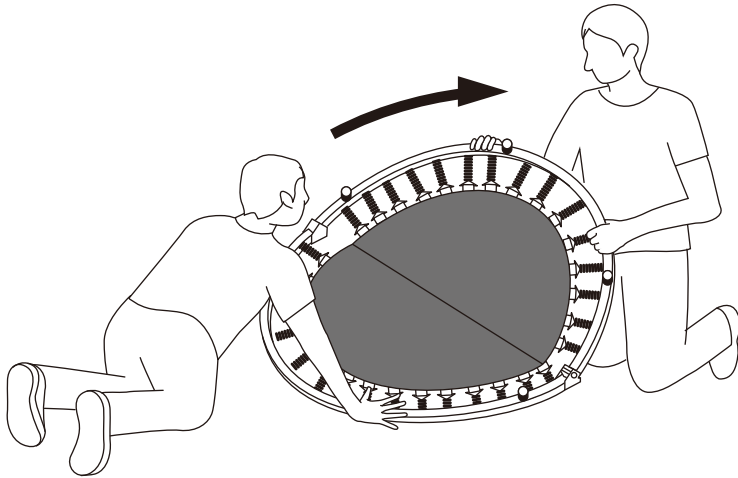
裏面へ続く

# 組み立て方

②次に半円から円形になるまで押し広げていきます。

下図を参考に、1人がフレームを押さえ、もう一人が反対側のフレームを下に押し円形になるように広げてください。

広げる際はゴムの反動でフレームが跳ね返ることがありますのでご注意ください。



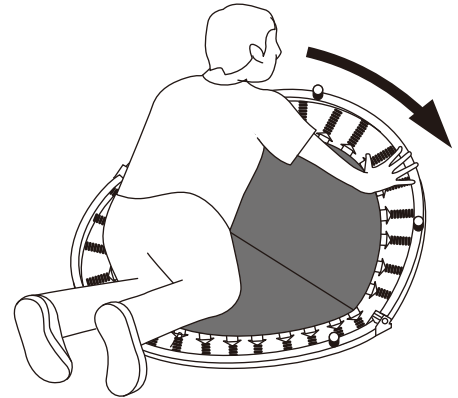
**【注意】**

■フリーリングや畳など床を傷つける原因になりますので、必ず保護マットなどを敷いた上で作業を行ってください。特に可動部の周辺は床を傷つける原因となる可能性がありますので、厚手の布やタオルなどを床との間に挟むなど、傷つかないように十分にご注意ください。

■可動部付近は手や指を挟みやすくなっておりますので、ご注意ください。

※2人以上での作業を推奨しておりますが、もし1人で作業する場合には、下図を参考にして、フレームを広げてください。

膝などで手前を支え、反対側を手で押し倒しながら体重をかけ広げていきます。広げる際はゴムの反動でフレームが跳ね返ることがありますのでご注意ください。



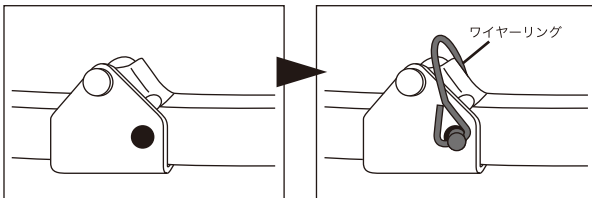
**【注意】**

フレームを広げるには強い力が必要になりますので、年配の方、女性の方などの、1人での組み立ては難しい場合があります。

## ⚠️ ※重要

ネットの張りが強いいため、ある程度開くとネットの張りの力で自動的に開こうとします。この時に床に手をぶついたり、本体と床に手を挟む恐れがありますので、本体を押し広げる時はパイプを握ったり、パイプから指がはみ出すことがないようにご注意ください。

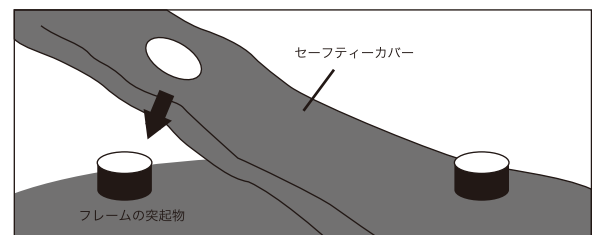
③本体が完全に広がったことを確認しましたら、セキュアピンを図のように差し込み、ワイヤーリングでしっかりとロックします。



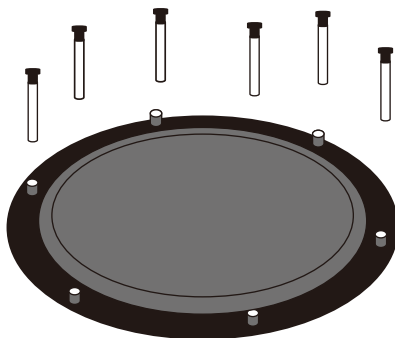
**【注意】**

セキュアピンを挿し込む時はピンと穴の位置を確かめてから挿しこんでください。

④セーフティカバーを取り付けます。カバーに6か所の穴が開いていますので、フレームから出ている黒いキャップがついている突起物をひとつずつ穴に通しフレームを覆うように取り付けをしてください。



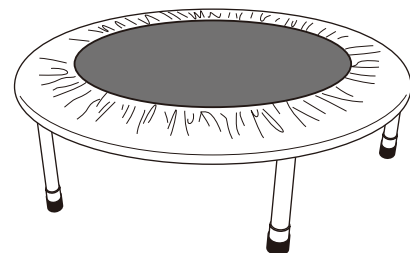
⑤フレームから出ている6か所の突起に足を取り付けます。黒いキャップを外し、足を回しながら取り付け、しっかりと固定します。



**【注意】**

脚パーツはまっすぐに取り付けてください。無理にねじ込むとネジ山が破損する場合があります。ネジ付近のバリで怪我をしないようにご注意ください。

⑥おもてに返して完成です。



収納時はフレームをたたむ前に脚パーツと、セーフティカバーを外し、ワイヤーリングを外した後、セキュアピンを抜き取ってから折りたたんでください。折りたたみ時にも手や指を挟まないよう十分にご注意ください。